



ご意見、ご要望は 都議会公明党 にお寄せ下さい。03 (5320) 7250

東京都議会の第2回定例会で都議会公明党は、都市機能の向上策や保育施策、雇用対策、防災対策、都市農業の支援などを訴えました。都議会公明党の代表質問に対する都の答弁要旨を紹介します。

保育サービスを行政区域越えて支援へ

待機児童対策

保育施策について



多様な保育サービスの整備を推進

保護者からの認可保育所と認証保育所の保育料の差が大きく、経済的理由から認証保育所に預けられないとの声に対して、都知事は、保護者や事業者の声に応えるためにも、認証保育制度を国の制度に位置付けるよう、国に対して一層強く求めていくとしました。



行政区域を越えた取組を都が支援

区市町村が、保育ニーズに合わせて適切な保育サービスになく取組は、待機児童対策として有効です。都は、自治体の柔軟な取組を認めるよう、国に働きかけるとともに、今後、区市町村が連携し、行政区域を越えた対応ができるよう、人材育成や情報共有など、積極的に待機児童対策を推進していきます。

雇用施策

若年、中高年齢者の支援強化

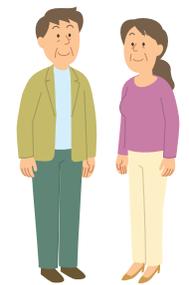


都立高生の中退予防や進路未決卒業者を支援

都教育委員会は、都立高校と若者の自立支援に実績のあるNPO等が連携するモデル事業を開始します。在校生には進路指導や退学の恐れのある生徒への個別相談を、中途退学者や進路未決定卒業者には、取組を通じて得た情報や信頼関係を活かして、働きかけていきます。

高齢者の希望と能力に応じた働き方を相談

今年度から、しごとセンターで、中高年齢者が高齢期の働き方を適切に選べるよう、自己のキャリア内容の理解や人生設計の立て方へのセミナー、さらに個別相談を実施していきます。そして、都は、自らの希望や能力に応じた高齢期の働き方が実現できるように支援します。



都市農業

農地の多面的機能を活かす取組に



都市農地の保全に努めます

都は、「農業・農地を活かしたまちづくり事業」を実施し、ソフト・ハードの両面から支援しています。具体的に、農道を活用した散策路や防災兼用農業用井戸等の整備を助成しています。また今年度から、小規模なエリアでも実施できる仕組みを実施し、貴重な都市農地の保全に努めていきます。

農業者の経営改善を補助します

現在、「都市農業経営パワーアップ事業」で、農業者の経営力強化を図る施設整備を支援しています。これまで、農業用パイプハウス約 1,500 棟や共同直売所や加工施設が整備され、農業者の経営改善に貢献してきました。都は、今年度も酪農用飼料や生産機械の整備を補助していきます。



コンパクトシティ

都住建替え後の創出用地活用



これまでも都営住宅建替えによる創出用地を活用し、福祉施設などの整備に取り組んできましたが、高齢化が急速に進行する中で、医・食・住の機能充実が一層求められています。都は、今後、こうした機能を充実させるために民間活力で創出用地を活用し、高齢者が暮らしやすい生活環境の向上に取り組んでいきます。

大型クルーズ客船の誘致

ボイジャー・オブ・ザ・シーズ入港

今回、乗客や船会社から高い評価をいただき、東京港に対する期待を感じました。しかし、大井は水産物埠頭のため、多くの課題があり、都は、今後、出入国手続きの迅速化や、施設面での整備・改善を図りながら、ノウハウの蓄積やサービスを改善し、大型客船の誘致に努めます。

